



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月4日

上場会社名 株式会社日本製紙グループ本社 上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部
 コード番号 3893 URL <http://www.np-g.com>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中村 雅知
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)福永 行雄 TEL (03)3218-9300

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	915,757	3.7	22,249	△31.1	22,206	△31.9	8,343	△36.5
19年3月期第3四半期	882,942	1.4	32,282	△22.2	32,594	△21.6	13,144	29.2
19年3月期	1,175,264		44,655		47,088		22,952	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	7,696	83	—	—
19年3月期第3四半期	12,352	40	—	—
19年3月期	21,570	23	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	1,690,775	485,088	27.3	417,702	80
19年3月期第3四半期	1,612,051	462,344	27.3	414,020	71
19年3月期	1,565,978	470,521	28.6	421,626	81

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	7,094	△70,437	62,411	17,628
19年3月期第3四半期	118	△80,099	82,871	17,485
19年3月期	75,359	△107,028	32,945	15,859

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	4,000 00	4,000 00	8,000 00
20年3月期	4,000 00	—	8,000 00
20年3月期(予想)	—	4,000 00	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	1,220,000	3.8	30,000	△32.8	30,000	△36.3	5,000	△78.2	4,591	32

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）の連結売上高は、915,757百万円（前年同期比3.7%増）となりました。利益につきましては、連結営業利益は22,249百万円（同31.1%減）、連結経常利益は22,206百万円（同31.9%減）、連結四半期純利益は8,343百万円（同36.5%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りです。

セグメント別の売上高および営業利益（平成19年4月1日～平成19年12月31日：9ヶ月間の累計）

	売上高	（前年同期比）	営業利益	（前年同期比）
①紙・パルプ事業	705,773 百万円	（ 5.9%増）	11,857 百万円	（ 44.0%減）
②紙関連事業	77,910 百万円	（ 0.5%増）	4,136 百万円	（ 1.3%増）
③木材・建材・土木関連事業	63,632 百万円	（ 14.5%減）	1,746 百万円	（ 23.7%減）
④その他の事業	68,440 百万円	（ 6.0%増）	4,507 百万円	（ 5.2%減）

セグメント別の概況（平成19年4月1日～平成19年12月31日：9ヶ月間の概況）

①紙・パルプ事業

洋紙のうち、新聞用紙の販売数量は、国内は前年同期を下回りましたが、輸出は増加しました。一般洋紙の販売数量は、国内は商業印刷向け塗工紙と、情報用紙（PPC）などの増加が寄与し、前年同期を上回りました。輸出は、アジア向けの塗工紙などが前年同期を上回りました。板紙と家庭紙は、価格重視販売に努めたこともあり、販売数量は、板紙は前年同期を若干下回り、家庭紙は前年同期並みとなりました。このような状況のなか、当社グループは、自助努力によるコストダウンや、一般洋紙、板紙、家庭紙の価格修正に取り組みましたが、原燃料価格高騰や法人税法の改正に伴う減価償却費負担の増加などによるコストアップを吸収することが出来ず、増収減益となりました。

②紙関連事業

原燃料価格高騰などの影響によるコストアップはありましたが、液体用紙容器事業や溶解パルプ（DP）・化成品の価格転嫁や原価改善が順調に進行したことなどにより、営業利益はほぼ前年同期並みとなりました。

③木材・建材・土木関連事業

木材・建材事業は、改正建築基準法施行の影響により住宅着工戸数が減少したこともあり、減収減益となりました。土木事業は堅調に推移しました。

④その他の事業

清涼飲料事業は、四国コカ・コーラボトリング㈱（連結子会社）の子会社6社（平成19年3月期まで非連結子会社）を新規連結したことにより増収増益となりました。一方、電気供給事業は、日本大昭和板紙吉永㈱（連結子会社）の電力卸供給契約が平成18年12月に満了したことにより減収減益となりました。運送業、レジャー業などその他の事業は堅調に推移しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は1,690,775百万円となり、前連結会計年度末に比べて124,797百万円増加しました。主な増加要因は売掛債権と有形固定資産の増加によるものです。負債は110,230百万円増加しました。主な増加要因は有利子負債の増加によるものです。純資産は14,566百万円増加しました。主な増加要因は自己株式の処分によるものです。なお、純資産から少数株主持分を引いた自己資本は461,236百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の28.6%から27.3%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年10月26日に発表しました業績予想に変更はありません。なお、再生紙問題による影響額は、現時点では未確定なため連結業績予想には織り込んでおりませんが、連結業績予想に影響を及ぼす事が明らかになった場合にはお知らせいたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税効果会計及び法人税等の処理等に関して簡便的な方法を採用しております。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

(会計処理の変更)

法人税法の改正に伴い、国内連結子会社は、当第3四半期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。この変更により、従来の方法によった場合と比べ、当第3四半期における減価償却費は572百万円増加し、営業利益は477百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は487百万円それぞれ減少しています。

(追加情報)

法人税法の改正に伴い、国内連結子会社は、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しています。この変更により、従来の方法によった場合と比べ、当第3四半期の減価償却費は7,525百万円増加し、営業利益は6,869百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は6,917百万円それぞれ減少しています。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増 減	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	17,643		17,845		202	16,017
2. 受取手形及び売掛金	281,036		300,155		19,119	247,146
3. 棚卸資産	146,689		161,886		15,196	147,136
4. その他	59,406		70,033		10,627	46,321
流動資産合計	504,775	31.3	549,921	32.5	45,145	456,620
II 固定資産						
1. 有形固定資産	833,238		872,846		39,608	841,287
2. 無形固定資産	33,827		30,676		△3,150	32,835
3. 投資その他の資産	240,208		237,331		△2,877	235,232
固定資産合計	1,107,273	68.7	1,140,854	67.5	33,580	1,109,355
III 繰延資産	2	0.0	—	—	△2	1
資産合計	1,612,051	100.0	1,690,775	100.0	78,723	1,565,978
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	148,751		169,338		20,586	147,389
2. 短期借入金	262,590		243,470		△19,120	247,150
3. 一年以内償還予定社債	20,000		20,400		400	20,000
4. コマーシャル・ペーパー	105,000		68,500		△36,500	50,000
5. その他	118,302		142,591		24,288	117,301
流動負債合計	654,644	40.6	644,300	38.1	△10,344	581,841
II 固定負債						
1. 社債	110,000		113,000		3,000	123,000
2. 長期借入金	290,595		358,373		67,778	298,079
3. その他	94,467		90,013		△4,453	92,535
固定負債合計	495,062	30.7	561,387	33.2	66,324	513,615
負債合計	1,149,707	71.3	1,205,687	71.3	55,979	1,095,456
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	55,730		55,730		—	55,730
2. 資本剰余金	252,441		250,149		△2,292	252,442
3. 利益剰余金	129,830		140,817		10,986	139,638
4. 自己株式	△18,324		△503		17,820	△18,366
株主資本合計	419,677	26.0	446,192	26.4	26,514	429,443
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	17,615		10,245		△7,369	16,174
2. 繰延ヘッジ損益	1,996		1,126		△869	1,864
3. 為替換算調整勘定	1,221		3,671		2,450	1,081
評価・換算差額等合計	20,833	1.3	15,043	0.9	△5,789	19,120
III 少数株主持分	21,833	1.4	23,852	1.4	2,018	21,956
純資産合計	462,344	28.7	485,088	28.7	22,744	470,521
負債純資産合計	1,612,051	100.0	1,690,775	100.0	78,723	1,565,978

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増 減 金 額	(参考) 前期 (平成19年3月期) 金 額
	金 額	百分比	金 額	百分比		
I 売上高	882,942	100.0	915,757	100.0	32,814	1,175,264
II 売上原価	715,582	81.0	731,309	79.9	15,727	948,852
売上総利益	167,359	19.0	184,447	20.1	17,087	226,412
III 販売費及び一般管理費	135,076	15.3	162,198	17.7	27,121	181,756
営業利益	32,282	3.7	22,249	2.4	△10,033	44,655
IV 営業外収益	9,461	1.1	11,711	1.3	2,249	14,284
V 営業外費用	9,150	1.1	11,754	1.3	2,604	11,852
経常利益	32,594	3.7	22,206	2.4	△10,388	47,088
VI 特別利益						
1. 固定資産売却益	1,003		763		△239	3,397
2. 投資有価証券売却益	560		884		324	3,855
3. その他	219		387		168	506
特別利益合計	1,782	0.2	2,036	0.2	253	7,760
VII 特別損失						
1. 固定資産除却損	3,253		2,433		△820	4,503
2. 減損損失	3,259		152		△3,106	3,891
3. 特別退職金	1,503		1,942		439	2,503
4. 出資金評価損	—		1,042		1,042	—
5. その他	1,627		1,027		△599	5,807
特別損失合計	9,642	1.1	6,597	0.7	△3,044	16,705
税金等調整前 四半期(当期)純利益	24,735	2.8	17,645	1.9	△7,089	38,142
法人税等	10,945	1.2	8,891	1.0	△2,054	14,457
少数株主利益	644	0.1	410	0.0	△234	732
四半期(当期)純利益	13,144	1.5	8,343	0.9	△4,801	22,952

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	55,730	252,442	139,638	△18,366	429,443
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△8,675		△8,675
四半期純利益			8,343		8,343
自己株式の取得				△138	△138
自己株式の処分		△2,292		18,001	15,708
連結範囲の変更			727		727
持分法適用範囲の変更			783		783
株主資本以外の項目の 第3四半期中の変動額(純額)					
第3四半期中の変動額合計 (百万円)	—	△2,292	1,178	17,862	16,748
平成19年12月31日残高(百万円)	55,730	250,149	140,817	△503	446,192

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高(百万円)	16,174	1,864	1,081	19,120	21,956	470,521
第3四半期中の変動額						
剰余金の配当						△8,675
四半期純利益						8,343
自己株式の取得						△138
自己株式の処分						15,708
連結範囲の変更						727
持分法適用範囲の変更						783
株主資本以外の項目の 第3四半期中の変動額(純額)	△5,929	△738	2,590	△4,077	1,895	△2,182
第3四半期中の変動額合計 (百万円)	△5,929	△738	2,590	△4,077	1,895	14,566
平成19年12月31日残高(百万円)	10,245	1,126	3,671	15,043	23,852	485,088

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	24,735	17,645	38,142
減価償却費	49,718	57,726	67,049
退職給付引当金の減少額	△4,845	△4,577	△7,138
受取利息及び配当金	△2,753	△2,788	△3,039
支払利息	5,799	7,248	7,514
持分法による投資利益	△1,910	△2,189	△2,540
減損損失	3,259	152	3,891
売上債権の増加額	△61,092	△40,488	△27,182
棚卸資産の増加額	△5,489	△13,345	△5,844
仕入債務の増加額	12,690	12,820	11,396
その他	△12,724	△10,285	3,852
小計	7,388	21,918	86,101
利息及び配当金の受取額	3,193	3,303	3,446
利息の支払額	△5,113	△7,114	△6,437
法人税等の支払額	△3,581	△9,107	△4,964
その他	△1,767	△1,905	△2,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	118	7,094	75,359
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	△65,494	△74,805	△94,902
固定資産の売却による収入	2,094	2,050	5,660
投資有価証券の取得による支出	△19,872	△8,253	△22,974
投資有価証券の売却による収入	690	4,496	3,361
その他	2,482	6,075	1,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,099	△70,437	△107,028
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少△)	13,790	△11,654	△1,846
コマーシャル・ペーパーの増減額(減少△)	22,000	18,500	△33,000
長期借入れによる収入	79,500	91,500	104,000
長期借入金の返済による支出	△33,275	△32,546	△49,932
社債の発行による収入	20,000	10,000	33,000
社債の償還による支出	△10,000	△20,000	△10,000
配当金の支払額	△8,778	△8,956	△8,868
その他	△364	15,569	△406
財務活動によるキャッシュ・フロー	82,871	62,411	32,945
IV 現金及び現金同等物に係る為替換算差額	215	542	203
V 現金及び現金同等物の増減額(減少△)	3,106	△388	1,480
VI 現金及び現金同等物の期首残高	13,963	15,859	13,963
VII 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	1,585	—
VIII 子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	415	570	415
IX 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	17,485	17,628	15,859

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	紙・パルプ事業	紙関連事業	木材・建材・土木関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	666,443	77,494	74,442	64,561	882,942	—	882,942
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,477	6,939	39,949	33,188	82,555	(82,555)	—
計	668,921	84,434	114,392	97,749	965,497	(82,555)	882,942
営業費用	647,765	80,348	112,104	92,996	933,214	(82,555)	850,659
営業利益	21,156	4,085	2,287	4,752	32,282	—	32,282

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	紙・パルプ事業	紙関連事業	木材・建材・土木関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	705,773	77,910	63,632	68,440	915,757	—	915,757
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,485	7,188	42,424	41,517	93,616	(93,616)	—
計	708,258	85,098	106,057	109,958	1,009,373	(93,616)	915,757
営業費用	696,400	80,961	104,310	105,450	987,124	(93,616)	893,508
営業利益	11,857	4,136	1,746	4,507	22,249	—	22,249

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	紙・パルプ事業	紙関連事業	木材・建材・土木関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	889,866	101,459	100,489	83,449	1,175,264	—	1,175,264
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,370	9,256	54,140	45,679	112,445	(112,445)	—
計	893,236	110,715	154,630	129,128	1,287,710	(112,445)	1,175,264
営業費用	862,585	105,817	151,636	123,016	1,243,055	(112,445)	1,130,609
営業利益	30,650	4,898	2,993	6,112	44,655	—	44,655

(注) 1 事業区分の方法

事業区分は製品の製造方法及び種類・性質等の類似性を考慮して区分しました。

2 各事業区分の主要製品

紙・パルプ事業……………洋紙、板紙、家庭紙、パルプ、製紙原料

紙関連事業……………紙加工品、化成品

木材・建材・土木関連事業……………木材、建材、土木建築

その他の事業……………飲料、運送業、レジャー事業、電気供給、その他